

手をつなぐ 鹿島育成園だより

夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
〒314-0016
茨城県鹿嶋市国末1539-1
TEL 0299(82)6464
FAX 0299(83)3261

鹿島育成園(児童寮及び育成寮)
〒311-2401
茨城県潮来市大賀438-4
TEL 0299(66)3439(代)
FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円

10/4 アイリス交流会(BBQ)

なぜヤギさんが
訪問??
詳細は3ページで!



開かれた施設を目指して

施設長 鈴木 はつ子

今年度から地域連携推進会議の開催が義務化になり、当園でも六月に第一回目を実施しました。複数の推進員の方からは大賀に施設がある事は知っていたが、「中がどうなっているのか、どういう事をしているのか知らなかった。」という感想があり、鹿島育成園はそういう存在だったのかと複雑な思いになりました。制度上で義務化されたのを良い機会にし、それを最大限に生かして開かれた施設、「ここに育成園があつてよかった。」と言ってもらえるようにとの思いを強くしました。

第一回目の地域連携推進会議の後、推進委員さんを通して新しい繋がり(縁)も生まれ、まずは鹿島育成園の行事に参加していただけることになりました。回を重ねていく中でどういう広がりが出るかを楽しみにマンネリにならないよう知恵を絞っていききたいと思います。



個別支援計画から

児童寮 指導員 内山 里美

私は、今年の4月に入職し、K君を担当しています。K君は、10年前に入所して現在は中学3年生、重度の知的障害と自閉症です。また、発語が少なく、身振りでのコミュニケーションをとっています。

K君は、食べることが大好きで食事の時はとても嬉しそうな表情をします。好みのメニューの時は、「いただきます」の挨拶の前に食べ始めてしまうので、個別支援計画にも「食事開始まで待てるようになるう。」という目標があります。出来るだけ職員が付き添って「いただきます」まで待つように声掛けをすると、待つ事が出来ています。徐々に、職員が付き添わなくても、目標が達成できるように繰り返し支援してまいります。

K君は、中学部を卒業して、高等部進学を予定しています。児童寮でのK君との生活は続いていきますので、一つ一つ出来ることを増やしていき、K君の

成長の手助けをしていきたいと思っています。



BCP訓練を実施しました

災害時の事業継続及び早期復旧を目指す為のBCP訓練を実施しました。今回は大型地震に伴う火災を想定した訓練で、組織体制表に沿って職員一人ひとりの役割を再確認し、より実際の状況に即した形で行いました。災害に備えて、いざという時に適切な行動を取れるようにしていきたいと思っています。



研修報告

慈光学園を見学して

育成寮 主任 坂本 千春

9月18日に坂東市にある社会福祉法人慈光学園の見学をさせて頂きました。慈光良児園(福祉型障害児入所施設)・慈光青年寮(障害者支援施設)・さしまの家(特別養護老人ホーム)・慈徳山萬蔵院を拝見しました。

どこを拝見しても暖かみのある家庭的な雰囲気溢れ、利用者の皆さんの穏やかな表情が印象的でした。慈光青年寮の職員の方とお話させて頂き、日中作業で工夫していること、病気や怪我・救急時の対応、入所希望者の受け入れ体制、高齢利用者の介護施設への移行のタイミングなど様々な話をする事が出来ました。

また、管理栄養士同士の情報交換や、以前鹿島育成園児童寮に入所していた方の成長した姿に出逢うことも出来ました。8月には、先に慈光学園の職員の

方が鹿島育成園の見学に来ていただいております。鹿島育成園玄関にある看板は、慈光学園名管理事長中川祐聖先生に書いて頂いたものだそうです。

慈光学園と鹿島育成園の深い繋がりを知ることができ有意義な時間でした。情報交換や交流が深まることで、両施設の利用者の生活により良く反映され、職員が見学や体験を行う事により支援員としての成長や支援の向上に繋がると思っております。慈光学園の皆様、貴重なお時間をありがとうございました。



児童 秋の思い出 BBQ



卒園生が来園し、卒園後から今までの事をたくさん話して頂きました。

卒園生の座談会



センター長 堤 玲

10月16日に神栖市社会福祉

協議会で開催されました大人の

発達障害支援基礎研修会(全3

回のうち第2回目)において、

「就労場面における発達障害支

援」というテーマで講演をさせ

ていただきました。昨年度に引

き続き開催されたもので、皆さ

んの関心の高さが窺えます。当

然のことながら、障害といつて

も症状や特性の違い、他の障害

の有無、環境等により一人ひと

り異なります。私自身、利用者

さんにとつてどのようなサポー

トがふさわしいのか悩み、迷う

日々です。参加者された方々に

向かい話をしながら、障害があ

る人一人ひとりの「働きたい」

という思いに、誠実に向き合っ

ていきたいとあらためて思いま

した。

グループホーム便り



茨城県グループホーム連絡協議会主催の交流会でこもれびの森イバライドに行ってきました。

障害者就業・生活支援センター
まごころ

美味しかったです！



多機能型事業所 アイリス

10月4日に交流会を実施し

ました。今年はNPO法人恵松

会の方が来て下さり、ヤギとの

ふれあいタイムがありました。

ご協力いただいた保護者の皆さ

まのおかげで盛大に開催する事

が出来ました！また来年もバー

ジョンアップした交流会が開催

できるよう、精一杯努めさせて

いただきます！

ヤギさん
ありがとう



イベント参加

10月11日に交流を続けてい

る府中はるみ福祉園さん、府中

さくらの杜さん(東京府中市)

のお祭り「にんな祭」に参加し、

かぼちゃなどの野菜や陶器、ポ

プラ班のコースター等の販売を

行いました。皆様に興味を持っ

ていただき販売も好調でした！



実りの秋

実りの秋を迎え、育成寮の農

耕班もさつまいも堀りです。イノ

シにさつまいも畑1/3を堀り

起こされる被害があり、「天は

我々を見放したのか？」と落胆し

ましたが、無事に収穫出来まし

た！



↑無事に収穫!!



↑おぬしの仕業か!

*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。

半年が過ぎて・・・

児童寮 保育士 飯島 美雪

児童寮に入職して半年が経ちました。気付いたら半年経っていて驚いています。児童寮で様々な経験をし、多くの事を学びました。最初は業務内容を覚えるのに必死でした。分からないことだらけで沢山の失敗をして自分の心に余裕がない時期がありました。その時に助けられたのは楽しそうな表情を浮かべて学校や幼稚園で作った作品を見せてくれたり、お話をしてくれたりする子どもたちの姿でした。子どもたちの楽しそうな姿を見ると児童寮で働いてよかったなと思います。子どもたちが笑顔で生活できるように、まだまだ勉強する事は沢山あるので学びを深められるように今後とも頑張りたいです。



健康だより

育成寮 看護師 水貝 祐香

今年もあと少し...と、年々時が過ぎる早さを実感します。秋のお彼岸、お墓参りに行った時ふと彼岸花がまだ咲いていないことに気づきました。これも夏の暑さが収まらない影響なのかなと感じました。

今年の夏は記録的な暑さとなり屋内外問わず熱中症予防が欠かせないなか、屋外での活動となる農耕班・椎茸班の利用者さん達も体調を崩すことなくこの暑い夏を乗り切ることができました。

そんな暑さも和らぎ過ぎやすい季節になってきたのも束の間、朝晩は寒さを感じる日もありあつという間にインフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症流行時期がやってきます。『ウイルスを持ち込まない・持ち出さない・広げない』を念頭に置き、日々感染対策に努めていきたいと思っています。

*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。

ポフ班のみんなで
作った作品たち
収穫祭で販売します!

逝去

育成寮 岩瀬 美の江さん(77歳)
育成寮で57年を過ごし、入院先の病院で逝去されました。おちやめで、みんなを沢山笑わせてくれましたね。ご冥福をお祈り致します。
施設長 鈴木はつ子

メルヴェイユのシュトーレン
11月より限定60個で申し込み開始!
12月から受け渡し予定

寄付・寄贈・招待

いばらきコープ

生活協同組合 様 (茨城県)

東京善意銀行 様 (東京都)

行事予定

- | | | |
|-----|---------------------------------|----------------------|
| 11月 | 5日 | 育 救命救急講習
法人 茨城県監査 |
| 7日 | 育 アイリス 遠足
潮来市文化祭見学 | |
| 13日 | 児 茨城県監査 | |
| 16日 | 法人 収穫祭 | |
| 25日 | 児 木下大サーカス | |
| 12月 | 1日 | 育 帰省期間 |
| 6日 | 育 いばらきパラアリーティスト フェスティバル 2025 見学 | |
| 14日 | 法人 理事会 | |
| 21日 | 育 坂本冬美コンサート | |
| 24日 | 児 育 クリスマス会 | |
| 1月 | 11日 | 法人 新年会・帰寮日 |
| 23日 | ・センター 労働局監査 | |

編集後記

10月の初めまで暑い日が続いておりましたが、後半になると気温が下がり急いで毛布を出しました。これから年末に向けて沢山のイベントが待っているで利用者さん、職員一同体調には気を付けて生活をしていきたいです。
(幡谷)